|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設名 |  | | | 施設所在地 |  | | | |
| 施設の区分 | Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅ・Ｆ・Ｇ・Ｈ | | | 設定年月日 | 平成　　年　４月　１日 | | | |
| 年数等区分  氏　名 | 現に勤務する職員の状況 | | | | その他の社会福祉施設における勤続年数(c) | 1施設当たりの職員総勤続年数(b)+(c) (d) | 1施設当たりの平均勤続年数(d)/(a) (e) | 備考 |
| 職員数(a) | 職種 | 採用年月日 | 勤続年数(b) |
|  |  |  | 年　　月　　日 | 年　　月 | 年　　月 | 年　　月 |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 | 人 |  |  | 年　　月 | 年　　月 | 年　　月 | 年 |  |

（注）１　当該表に記載されている職員は、当該施設に勤務するすべての常勤職員（本施設に勤務する職員のみを対象とし、デイサービス等補助金により給与が支出されているものは除く。又、嘱託医等臨時職員を除く。）とすること。ただし、常勤職員以外であっても、１日６時間以上、月２０日以上勤務している者にあっては、これは常勤職員とみなして算定すること。

２　施設の区分欄は、(e)欄の結果により決定し、該当する施設の区分に○をつけること。

３　(b)欄、(c)欄、(d)欄の勤続年数は、年月数まで算出することとし、また、(e)欄の算定は、６ヶ月以上の端数は１年とし、６ヶ月未満の端数は切り捨て、整数年とすること。

４　個々の職員の勤続年数算定にあたっては、年度当初における事務費の支弁単価決定の際に行うものとし、各年度４月１日現在により算定すること。（新設施設は開所日）

なお、１ヶ月未満の日数については、これを１月とする。（ただし、当該年度４月１日採用者については０月とする。）

５　(c)欄の算定に当たって、２以上の施設に勤務した場合は、各々の日数までを合算した後、上記３のなお書きにより算定すること。

なお、必ず前歴証明書（写）等を添付すること。